

※このお便りは森林セラピー基地グリーンピア八女の森の案内人の会がお届けする四季折々のお便りです。

## グリーンピア八女も被災

### ● 第3ロードに通じる道路 !!

グリーンピア八女のセラピーロードは特に大きな被害はなくセラピーに支障はありません。しかし、第3ロードに通じる道路が濁流により大破しました。急遽仮補修され車も通れるようになりましたが、その下流の山中渓谷でも道路の舗装面が大きくえぐられていました。

伊佐邸から第3ロードへ向かう道



荒雨でチップが流された第3ロード



## 四季の草花 (秋)

森の案内人 高津雅子記

グリーンピア八女は野草の宝庫 !!

9月になると【ミヤマウズラ】がかわいい花を咲かせます。葉がまるでウズラの卵のような模様をしているのでこの名前がついたとされています。

珍しい野草をセラピーロードのあちこちで見ることができます。この季節は他にも【ツルリンドウ】や【ヒヨドリバナ】【ツリフネソウ】などにも出会えます。是非 秋のグリーンピアを探索して下さい。

ミヤマウズラ



ツルリンドウ



## 黒木町に大雨襲う

梅雨末期の集中豪雨が熊本、大分、福岡の県境を襲いました。黒木町も7月中旬の数回にわたる豪雨で山の斜面が緩んでいる所に7月14日未明からの記録的豪雨で笠原地区など多大の被害が発生しました。

被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

矢部川水系の各河川に集中豪雨が流れ込み、特に笠原に通じる道路が寸断され集落が孤立する状況になりました。案内人の中にも被災された方がおられ、一日も早い復旧を願わずにはおられません。

下流の船小屋、柳川方面でも河川が決壊し住宅に浸水し大きな被害が出ています。

下流の山内地区 川岸がえぐられた



笠原地区 倒壊した民家



## “秋のグリーンピア八女”

### くつろぎの森 癒しのグラデーション！！

海拔 400 メートルのセラピーロードは、秋も一足速くやって来ます。湖面をわたる風は爽やかで、朝夕の冷え込みがグリーンピアに最高の景色を演出してくれます。

夏、緑に萌えた木々が、冬を迎えるために装いを一新し、赤に黄色に豪華な衣装直しをしてくれます。

今年こそ、その瞬間を体験してみませんか？！！

## 秋の色どり (写真集)



アケボノソウ



伊佐邸前の紅葉



## 下渡内池から明治の館を望む



## 森林セラピー体験ツアー 募集中

「森林セラピー」と「ハーブ」を体験してみませんか？

午前中は森の持つ癒し効果を心と体で実感し、午後はハーブを体験します。

場所：グリーンピア八女（集合：明治の館）

日時：10月27日 土曜日（おにぎり弁当付）

10:00～ 森林セラピー体験 13:00～ ハーブ体験

参加費：大人 2,000 円、子ども（小学生以下） 1,000 円

申込み：八女市黒木総合支所 産業経済課 商工観光係

電話 0943 - 42 - 1115

ファックス 0943 - 42 - 0172

## 【黒木町探訪】

### 民話・・・「<sup>つるぎ</sup> 剣が淵」<sup>ふち</sup> その4 (最終章)

奥方春日局と 13 人の女官たちが矢部川に身を投げたあと、猫尾城や黒木の郷では多くの不吉な出来事が起きました。矢部川は氾濫し、郷は大変荒れ、お城の中でも次々と困ったことが起きたのです。城主助能は妻の死を悼み、女官たちの死を大変悲しく思っていました。彼は帝から貰った剣を奥方が身を投げた岩の上から矢部川に投げ入れ、その霊を慰めるため、心をこめて笛を奏でました。彼の吹く笛の音はあたりに響き渡りました。きっと城主の心が奥方や女官たちに届いたのでしょう。その後、川は治まり不吉な出来事も治まったと言われています。

城主助能が剣を投げ入れた矢部川の深みは今も「剣が淵」とよばれています。

助能が連れ帰った待宵小侍の子・黒木四郎は成人して筑後守という偉い職につきましたが、ふとした風邪がもとで 18 才の若さでこの世を去ってしまいました。城主・助能の悲しみは言うまでもありません。四郎の実父徳大寺卿もとても悲しみ、等身大の仏像を造り黒木に送りました。この仏像は今も北木屋の氏神熊野神社のすぐ近くの観音堂にまつられ、県の文化財に指定され大切に保存されています。

..... おわり